

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび一部事務組合職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。一部事務組合職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は6例目となります。

一部事務組合職員6例目は、岡山県西部衛生施設組合に勤務する職員です。当該職員は5月21日（土）にPCR検査を実施し、5月23日（月）陽性が確認されました。当該職員は、日常的に窓口で対応する業務ではありません。

西部衛生施設組合及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しております。

また、同組合の井笠広域資源化センター、リサイクルプラザのゴミの処理及び搬入については感染防止対策を徹底した上で通常どおり業務を継続しています。

岡山県西部衛生施設組合事務局に来所された方で、発熱や体調不良等がある場合、笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（0865-69-2222）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）または、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身の体調管理など、また、家庭内においても、こまめな換気と手指消毒や普段からの体調管理の徹底及び少しでも体調に不調を感じたら受診するなど基本的な感染防止対策をお願いします。庁内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないよう努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年5月24日
笠岡市長 小林嘉文